



富山県SDGs宣言実施状況報告書



2026年 4月 1日

企業・団体名 株式会社クマキ

代表者名 熊木 功

富山県SDGs宣言において宣言した取組みの実施状況について、下記の通り報告します。

記

- 1 取組み期間 令和7年 4月 1日（宣言日又は令和5年4月1日）～令和8年3月31日
- 2 取組みの実施状況

No.	SDGsの達成に向けた目標と取組の実施状況
1	<p>【目標】資材仕入れ自体から自然環境に負荷をかけない資材の取得仕入れを促進し、仕入社内ラインで発生する再生不可能な生産廃棄物・廃材・消却物の低減から排出ゼロを目指す</p> <p>【実施状況】①自然天然由来の伐採された無垢材などの仕入れをすべて中止し リサイクルないし人工木材などの自然に負荷をかけない生産資材仕入れの確立し見直し実現できた。 ②社内廃棄物のまずエネルギー利用転換に向けた努力企画をスタートした。廃材を電力ないし暖房用など熱エネルギーなどの素材転用にむけて廃棄処理会社と取組みを思案し総量65%までの転用まで実現できた。</p>
2	<p>【目標】社内生産活動に使用する接着剤・洗浄溶剤など化学薬品・化合物の適正処理と運用・使用量の低減</p> <p>【実施状況】①接着剤メーカーと接着剤・接着方法の根本的原材料固形物の見直しに向けさらに取組みを強化した。試作試験の展開途中。 ②生産に必要な必要な資材物量と加工量のロットの変更を昨年度より展開を実施し再度取組見直し。 ③洗浄剤・溶剤は ②に伴い加工ロットに合わせ溶剤の使用量自体を低減させるため消費量の数値測定を監視する作業環境を作り上げ維持に努めている途上。今後は 低減に向けた物理的監視体制システムを構築していきたい。</p>
3	<p>【目標】環境の整備を進め安心・安全な働きやすい環境の構築と人材育成の強化</p> <p>【実施状況】①LEDの整備を9ライン設置完了。局所排気処理装置の集中稼働で排気効率の向上を更に目指す。 ②有機溶剤資格取得・特化物有資格者をそれぞれ1名増加 更に研修体制の推進中。 ③外人を含む多種多様に人々がともに助け合い・働きやすい精査な環境・職場づくりに取り組むため試験的に3月より4か国の多国籍人員とチーム編成作業の開始。効果の確認中 ④社員より1年間の出産育児休暇者7年4月復帰予定。 ⑤リフト運転免許取得者を新規に1名増員済み。</p>

※宣言日（ウェブサイト掲載日）から3か月に満たない場合は、翌年度からの報告となります。